



**思い出のアルバムに新たな1ページ**

9月13日、中央公民館で米寿・金婚記念式典が行われました。今年の対象者は米寿者149人、金婚者25組。式典前にアトラクションとして、参加者へ舞踊が披露されました。式典では参加者1人1人に橋本光規町長から慶祝状が贈呈されました。式典後は米寿者の集合写真、金婚者の家族写真の撮影が行われ、参加者の長い歴史を祝う1日になりました。

**速く走れるコツを教えます**

8月27日・28日、町民体育館で走り方教室が行われました。参加した三ツ村葵生さん(店高原・28区)は「お母さんが加藤先生と知り合いで参加することになった。教室で教えてもらった走り方のコツを覚えて速く走れるようになりたい」と話していました。



**縦横、斜め、織りなす糸は私だけの作品**

9月3日、初めての刺繍教室が行われました。参加した小久保しず子さん(前原・4区)は「人生初の刺繍に挑戦。他の参加者の作品と自分の作品を見比べると個性が出るなど感じました。この教室のおかげでいい趣味が見つかりました」と話していました。

**慰霊碑に願う恒久平和**

8月20日、町主催の戦没者追悼式が行われました。追悼式には戦没者の遺族や各小中学校の代表者などが参列。戦没者405柱に対して追悼の誠をささげるとともに、世界の恒久平和の確立を祈念しました。最後には、参列者が祭壇に献花を行いました。



**おうちの秋を彩る新イベント**

9月13・14日、おうちハロウィンフェスティバルが初開催。会場にはキッチンカーやマルシェが並び、ステージではコスプレやダンス、抽選会などが行われました。参加した松沢迅さん(前原・4区)は「まさか一等が引けるなんて、夢みたい」と話していました。

皆さんの身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報を「広報おうら」編集部まで、お気軽にお寄せください。☎47-5007

# PHOTO PALETTE

カメラでお届けします。フォトパレット

**邑楽町総合防災訓練**

**もしもの災害に備えて**

9月7日、町総合防災訓練が開催され、179人が参加。大規模な地震が発生したことを想定した訓練。参加者は実際にテントや段ボールベッド、パーティションの組み立て訓練をはじめ、初期消火訓練では消火器の使い方を実際に使用しながら学んでいました。



**第40回邑楽町平和展**

**戦後80年、今考えること**

9月14日、中央公民館で邑楽町平和展が開催されました。来場した小泉光太さん(前原・4区)は「平和展に来たのは初めてでした。遊びながら正しいごみの分別を勉強できたので楽しかった。資源は大切にしていきたいです」と話していました。

